

令和8年度 中津川市立落合小学校 学校経営構想

【市の方針】

『よりよいひとりだち』
生活・学習における基礎
基本の習得とたくましい子
の育成

【学校課題】

- 学ぶ楽しさを実感し、主体的に学び、確かな学力を身に付けた子の育成
- 自己表現力を高め、仲間とよりよく関われる子
- 目的意識をもち、自らを高めるために挑戦できる子

自己実現に向かうたくましさと思いやりの心を育む学校づくりを推進
(合言葉) **お** 思いやり **ち** 力を合わせ **あ** 頭を使って **い** いいね いっぱい

学校の教育目標

考える子

やさしい子

つよい子

指導の重点

主な具体策

達成目標

確かな学力づくり

「できた・分かった」が実感できる授業を通し、自ら学ぶ力を身に付けます

- ・段階表を活用した「話す・聞く」姿の向上
- ・見方・考え方を働かせ、自分の考えを表現できる場のある授業づくり
- ・学びを確かめるまとめ
- ・読書指導の推進（年間目標冊数の達成）
- ・朝活動での計算・漢字の定着

- ・授業のまとめ（分かったこと）が書ける児童 80%
- ・仲間の考えと関わらせて考えることができる児童 85%

温かい人間関係づくり

「いいね」見つけを通して、仲間のよさを認め合い、温かい人間関係を築きます

- ・「いいね！」活動の推進
- ・「ほかほかタイム」によるコミュニケーション力の育成
- ・学校から地域へ広がるあいさつ
- ・道徳教育の充実（生命尊重・思いやり）
- ・居場所のある学級づくり（自己有用感が高まる係活動）

- ・発達段階に応じた「いいね」みつけができる児童 85%
- ・出会った人にあいさつがすすんでできる児童 85%

やりぬく力づくり

行事や日常生活を通して、ねばり強くやりぬく力を身に付けます

- ・外遊びの推奨と健康管理の充実
- ・セルフコントロールとセルフマネジメント（目標作り・実践の見届け・価値付け）
- ・日常生活を高めるキャンペーン活動
- ・命を守る防災教育の推進

- ・めあてをもって頑張り続ける児童 80%
- ・自分のよさと課題がわかる児童 80%

(土台①) 地域とともにある学校(行事・校区内連携・広報・PTA)

- ・地域人材を活用した体験的なふるさと学習の充実（落合・神坂・馬籠地区）
- ・地域行事への積極的な参加
- ・地域で進めるあいさつ運動【学校運営協議会の今年度の取組】
- ・学力アッププログラム、家庭学習がんばり週間、メディアコントロールの推進
- ・学校報、HP、学級通信等による情報発信

(土台②) 元気・笑顔で同僚性の高い教職員(研修・連絡相談・共通行動・効率化)

- ◎共通理解のもと、学校の教育目標の具現に一丸となって取り組む
- ◎児童を真ん中に、個に応じた最適な指導を考え、温かさで根気よさをもって向かう
 - ・常に学び合い、教職員としての誇りをもって自己研鑽に励む
 - ・児童の前に心も身体も元気で立てるための働き方改革の推進
 - ・コンプライアンスを遵守し、信頼のある教職員をめざす

学校経営状況を知る指標 ①児童の欠席状況 ② 評価数値（児童・教師・保護者）年2回